

天 頂 山

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

○火山活動評価

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められせん。

○噴火警報・予報の状況（2021年7月～2022年6月）

2021年7月以降の発表履歴	現在の警報・予報（キーワード）
変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）

○2021年7月～2022年6月の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1～3）

2021年7月19日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、これまでの観測と同様に噴気や地熱域は認められず、地形や植生なども前回（2019年7月）の観測と比べて特段の変化はありませんでした。

・地震及び微動の発生状況（図4）

広域地震観測網によると、2022年4月に天頂山付近を震源とする地震が一時的に増加しました。これらのうち、1日13時57分に発生した最大規模の地震（マグニチュード3.0）により、斜里町ウトロ香川で最大震度2を観測しました。

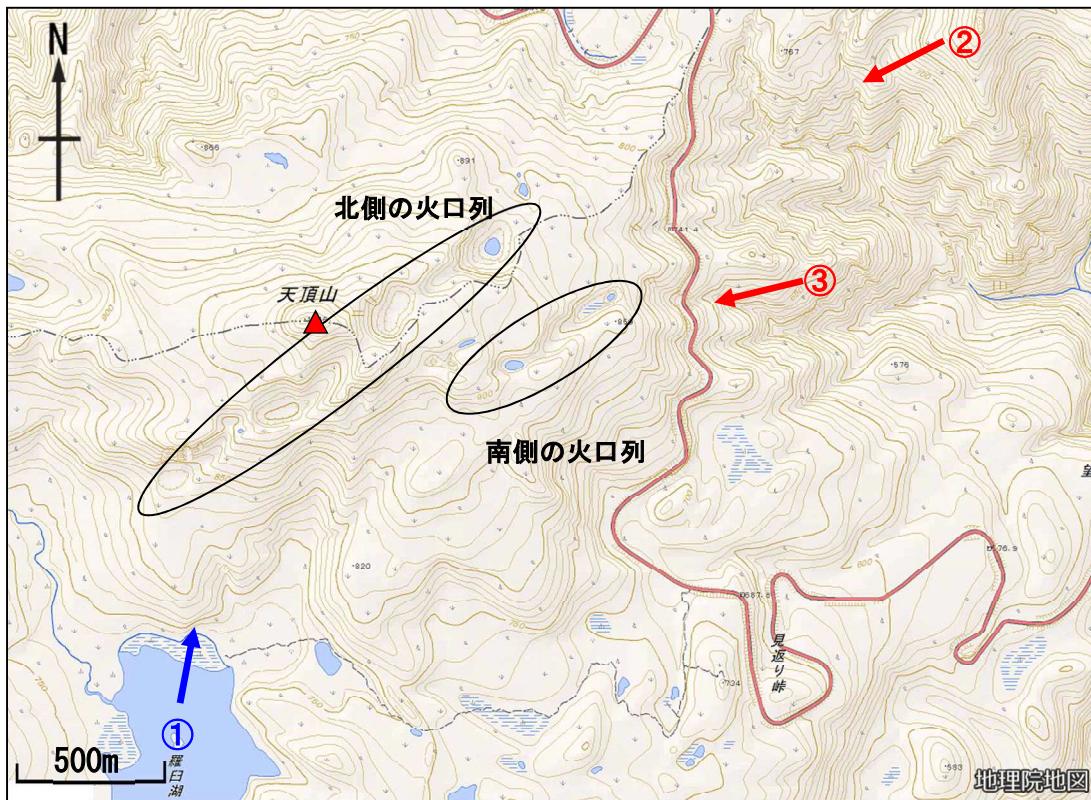


図1 天頂山 周辺図と赤外熱映像及び写真の撮影方向（矢印）



図2 天頂山 山頂付近及び北側の火口列の状況 南側上空（図1の①）から撮影

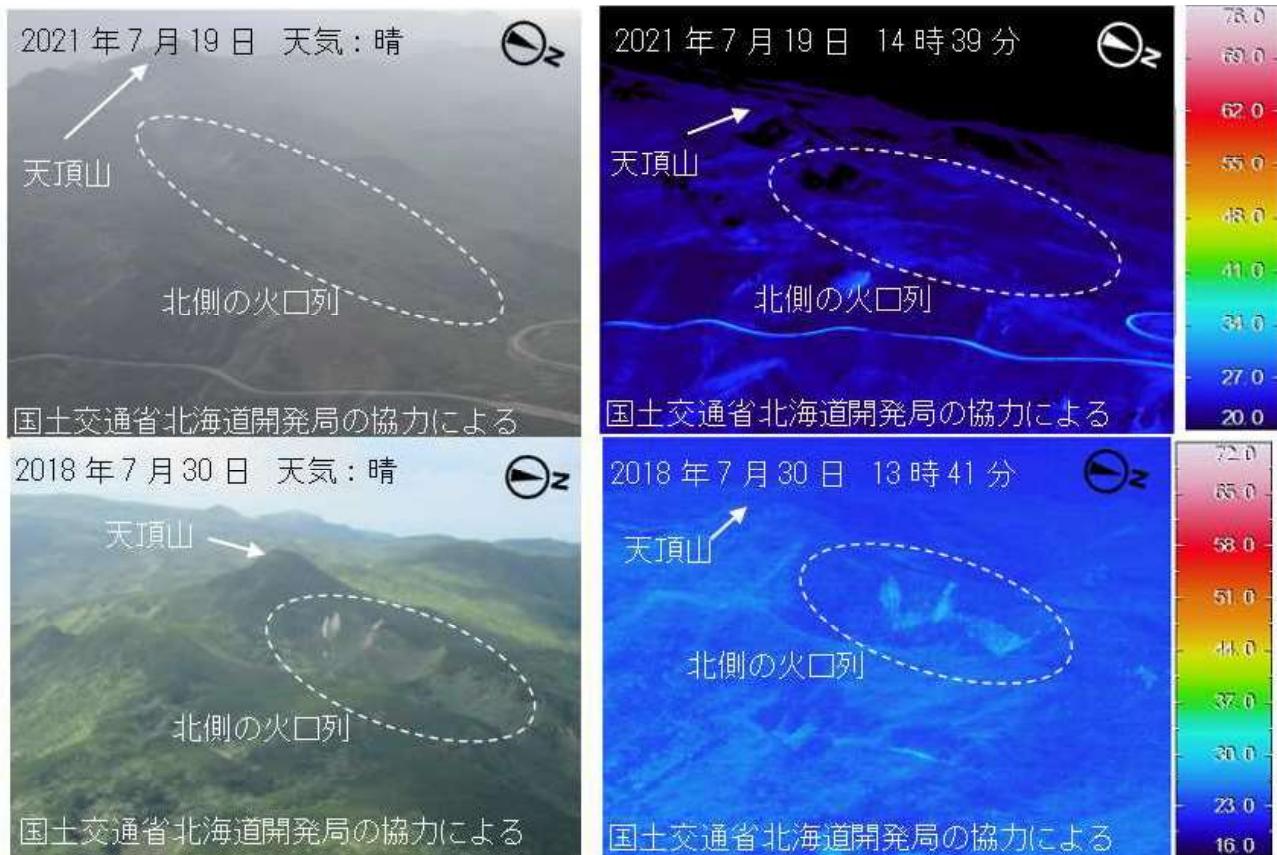


図3 天頂山 赤外熱映像装置による山頂付近及び北側の火口列の地表面温度分布

上段：東側上空（図1の②）から撮影 下段：東側上空（図1の③）から撮影

- ・前回（2018年7月）の観測に比べて特段の変化は認められませんでした（一部領域で周囲に比べて温度が高く見えるのは日射による影響と考えられます）。

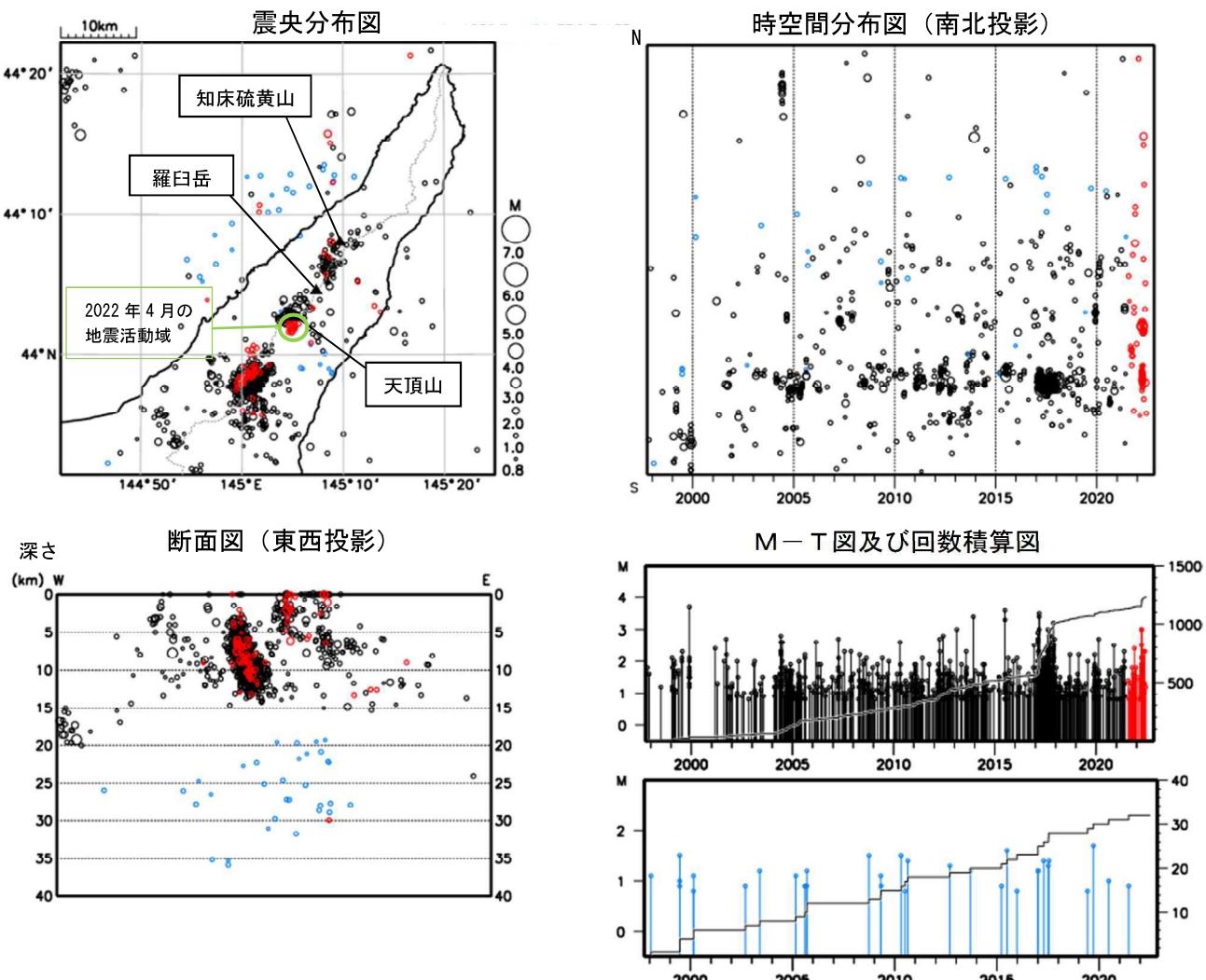


図4 天頂山 一元化震源による天頂山周辺の地震活動
(1997年10月～2022年6月、 $M \geq 0.8$ 、深さ40km以浅)
 ○：1997年10月～2020年10月の震源
 ○：2021年7月～2022年6月の震源
 ○：深部低周波地震

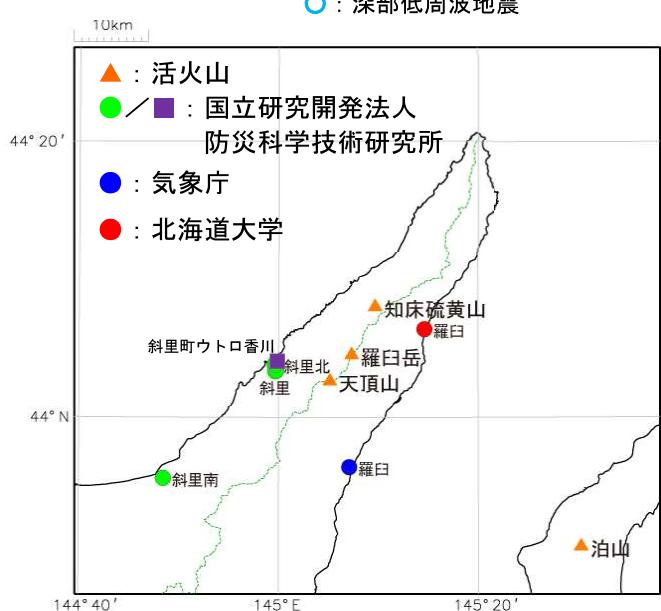


図5 天頂山 周辺の地震観測点
及び震度観測点